

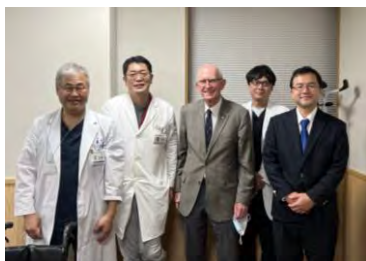


兵庫県立丹波医療センター 内科

医学教育を柱とした地域医療のeverything provider

病院の特色など

地域医療のメッカとして急性期から慢性期・緩和ケア・在宅医療までシームレスな医療を提供しています。消化器領域では急性期からがん終末期まで切れ目ない診療が可能です。豪州と連携し国際人材の育成も視野に入れています



実績；国内外学会での発表・論文作成、日本消化器内視鏡学会近畿セミナー主催(2020年)・兵庫県消化管研究会主催(年3回)

スケジュール；外来：週1-2回

朝カンファレンス；

月・水・金；総合診療、火；消化器

夕カンファレンス；

火；消化器内視鏡、金；消化器抄読会

診療科の特色など

消化器疾患の診断から治療まで幅広く対応しています。消化器内科学の広さと深さを体感した診療を習得できます。消化器がん領域では精緻な診断学に基づいた、最新の治療を実践しています。



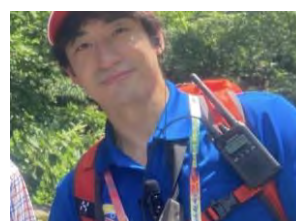
内視鏡件数2022年度

EGD件数	2119件
CS件数	1280件
ERCP件数	176件
ESD件数	50件

上級医から

当院の特徴は内科の専門分野にかかわらず、若いうちに必要な総合力が身に着くことにあると思います。

消化器内科では内視鏡処置はもちろん救急対応も積極的に参加してもらい、当院の研修が終わるころにはどんな病院でも第一線で働ける人材育成を目指しています。(野村雄大 指導医)



新専門医制度に則った内科全般の研修と並行し、常に消化器内科の診療に携わることができます。またカンファレンスなどで自身の内視鏡や診療のフィードバックを受けることができ、経験症例1つ1つを十分に吸収することができました。

(横井美咲 専攻医)

